

JOURNAL

2022 October - 2023 March

特集 ワタシの未来を見つめる
日法のゼミナール：
入ゼミまでのスケジュール
ゼミナール一覧

4年生に聞く 就職活動 How To
法桜祭実行委員会から
日法の教員力

vol. 35

JOURNAL vol.35

特集

ワタシの未来を見つめる 日法のゼミナール一覧

NICHIHO NEWS '22 Oct. to '23 Mar.

日本大学法学部 Event Schedule

2022.10 → 2023.3

	就職指導課	教務課	学生課	入学センター	大学院事務課
10	10月6日(木) 第3回キャリアプランガイダンス(1年生対象) 「将来のことを見据えて、今の大学生活を有意義に過ごそう」	9月27日(火)～10月1日(土)	履修登録調整期間(後学期開講科目)		教
	10月6日(木) 第3回キャリアプランガイダンス(2年生対象) 「SPIを知って早めに攻略」	10月2日(日)	オープンキャンパス		入
	10月14日(金) 自己分析セミナー ①「自分にあった企業・職種の見つけ方セミナー」	10月10日(月・祝)	スポーツの日(授業実施日)		教
	10月18日(火) 自己分析セミナー ②「自己PR・学テカ・志望動機の書き方と内定者の影努力」	10月11日(火)・12日(水)	履修登録中止期間(後学期開講科目)		教
	10月中旬 エントリーシート作成ガイダンス(基礎編)	10月13日(木)	第4回法務研究科進学相談会		大
	10月中旬 「会社四季報」を使ったいい会社の選び方ガイダンス	10月10日(月・祝)	Web版保護者面談		教
	10月中旬 就活に役立つ日本経済新聞の情報活用 集中講座 ①「就職活動に役立つ日本経済新聞の読み方・使い方」				
11	11月上旬 就活に役立つ日本経済新聞の情報活用 集中講座 ②「業界・企業研究のために知っておくべき基礎知識」	11月3日(木・祝)	オープンキャンパス		入
	11月上旬 就活に役立つ日本経済新聞の情報活用 集中講座 ③「就活で重要な時事キーワードを知る」	11月3日(木・祝)	学部祭(法桜祭)1日目		学
	11月上旬 動画・面接選考対策講座	11月4日(金)	学部祭(法桜祭)2日目		学
	11月上旬 グループディスカッション講座	11月10日(木)・11日(金)	ゼミナール入室申込期間 ※第一部・第二部ともに、11月12日(木)10:00～11日(金)19:00まで		教
	11月中旬 業界・企業・職種研究セミナー ①基礎編、銀行・保険編、IT関連・通信事業編、流通・運輸・不動産編、メーカー編	11月上旬	令和5年3月卒業及び卒業延期に関する手続期間(4年次生対象)		教
	11月中旬 業界・企業・職種研究セミナー ②映像/テレビ/出版/放送/物流/鉄道/女性警察官/IT業界	11月17日(木)	第5回法務研究科進学相談会		大
	11月中旬 TOEIC講演会	11月23日(水・祝)	ゼミナール入室試験(休講)		教
	11月下旬 R-CAP(自己診断テスト)解説会				
	11月下旬 SPI3対策講座12月コース説明会				
	12月上旬 エントリーシート攻略テストフォローガイダンス	12月中旬	1年生英語一斉テスト		教
12	12月上旬 元人事担当者による特別講演	12月26日(月)～1月9日(月・祝)	冬季休業		教
	12月上旬～下旬 SPI3対策講座(12月コース)★				
	12月上旬～下旬 公務員業務説明会				
	12月中旬 面接対策ガイダンス				
	12月中旬 第4回キャリアプランガイダンス(1年生対象)				
	12月中旬 第4回キャリアプランガイダンス(2年生対象)				
	12月中旬 内定学生による内定者相談会				
	12月下旬 SPI3対策テスト(最終回模試)★				
	12月～2月 各種業界研究セミナー				
	1月28日(土) 法学部就活セミナー(法学部校友会共催)	1月13日(金)～30日(月)	令和5年度転部(第一部・第二部間)・転科選考Web出願期間		入
		1月16日(月)・17日(火)	補講日		教
		1月19日(木)～23日(月)	後学期末試験期間(21・22日を除く)		教
2月上旬 人事担当者による業界別個人模擬面接	2月6日(月)	4年次生成績発表 ※WEBにて発表。		教	
2月上旬 グループディスカッション講座	2月7日(火)～16日(木)	後学期末再試験期間(4年次生)		教	
2月上旬 グループワーク講座	2月15日(水)・16日(木)	後学期末追試験		教	
2月上旬～3月中旬 学内合同企業セミナー	2月21日(火)	1～3年次生成績発表 ※WEBにて発表。		教	
2月上旬～3月中旬 学内企業研究セミナー	2月下旬	法学部ヨーロッパ研修旅行(中止)		学	
3月3日(金) 日本大学合同企業研究会・就職セミナー(全学部合同) 場所:東京国際フォーラム	3月18日(土)	付属高等学校等生徒対象オープンキャンパス		入	
	3月20日(月)	令和5年度転部(第一部・第二部間)・転科選考合格発表		入	
	3月25日(土)	日本大学卒業式・学位記伝達 教務課		教	

※★印は有料で事前申込が必要。 ※詳細は「ポータルシステム」、「キャリア支援サイト」でお知らせします。

随時開催

オンライン求人紹介セミナー(4年・院2年生対象)
就職指導課相談員への個別相談(就職相談・求人票紹介・面接練習・応募書類添削等)
東京新卒応援ハローワーク相談員への個別相談(就職相談・求人票紹介・面接練習・応募書類添削等)
日本大学就職支援センターによる「公務員相談コーナー」

就 就職指導課 shushoku.law@nihon-u.ac.jp
教 教務課 kyomu.law@nihon-u.ac.jp
学 学生課 gakusei.law@nihon-u.ac.jp
入 入学センター nyugaku.law@nihon-u.ac.jp
大 大学院事務課 daigakuin.law@nihon-u.ac.jp

各行事についての詳細は、各担当課にお問い合わせください。

期間中の各イベントは、今後の新型コロナウイルス感染状況により変更となる場合があります。その際は法学部ホームページ、ポータルシステム等でお知らせします。

編集後記

後学期の講義が始まり、季節もすっかり秋らしくなってきました。今回のジャーナルは、11月のゼミナール選考に向けたゼミナール特集や現4年生に聞く内定を得るまでの就職活動など、現役学生の皆さんに大変参考になる内容になっています。なかでも100を超えるゼミナールの一覧は圧巻で、一つの学部でこれだけの学修の選択肢があることに、改めて日法の魅力を感じていただけるのではないかと思います。これからの皆さんの活動にとって有益な情報収集になると思いますので、ぜひ活用してくださいね。

(「ジャーナル」編集長 法律学科教授 杉本 純子)



日本大学法学部

検索

<https://www.law.nihon-u.ac.jp>

本誌「JOURNAL」のバックナンバーは、法学部ホームページにてご覧いただけます。

2022年10月発行 日本大学法学部広報 通巻143号 発行:日本大学法学部企画・広報委員会

ワタシの未来を見つめる

日法のゼミナール 入ゼミまでのスケジュール

本学部のゼミナールは、学科にとらわれず、自分の興味のあるテーマに合わせて選択することができます。
指導教員のもとで少人数の共同研究を行うため、活発な議論やより深い研究を行うことができます。

いよいよ始まるゼミナール募集！
ゼミナール原則必修化に乗り遅れない。

担当教員の専門領域と関連して、
3・4年生を対象に、2年間徹底した個人指導がなされます。



ワタシの未来を見つめる

日法のゼミナール一覧

法律学系

知的財産法
加藤 暁子 ゼミ

知的財産権について当事者へのインタビューやアンケートも交えて学びます。

法律学系

社会保障法
橋爪 幸代 ゼミ

第二部開講

実は身近な社会保障法。グループで課題解決策を提案し、議論しています。

法律学系

刑法
野村 和彦 ゼミ

第二部開講

刑法の裁判例の意義について研究する。

法律学系

知的財産法
加藤 浩 ゼミ

知的財産法を中心に、判例研究や企業研究などの発表や討論をしています。

法律学系

商法
大久保 拓也 ゼミ

商事法の基本的な知識を身に付け、法的思考力・分析力・表現能力を習得する

法律学系

刑法
南 由介 ゼミ

第二部開講

刑法の議論をしたい人、刑法理論を追究したい人の参加を待っています。

法律学系

外国法
坂本 力也 ゼミ

アメリカ合衆国最高裁の判例の研究に原文で挑戦!

法律学系

知的財産法
竹内 敏夫 ゼミ

第二部開講

パテントコンテストや企業訪問等による知財の権利化・活用の実施。

法律学系

商法
小野寺 千世 ゼミ

第二部開講

主に会社法、保険法に関する基礎及び発展的知識の修得を目標としています。

法律学系

憲法
池田 実 ゼミ

憲法政治学的観点から憲法問題に関するディベートと政策提言を行います。

法律学系

行政法
鶴澤 剛 ゼミ

行政法の基本判例を探求する。

法律学系

知的財産法
藤田 晶子 ゼミ

知的財産法を研究し文化祭では著作権侵害訴訟の模擬裁判を開廷しています。

法律学系

商法
松嶋 隆弘 ゼミ

第二部開講

会社法に関する判決を取り上げ実務的観点からケーススタディを試みている。

法律学系

憲法
石塚 壮太郎 ゼミ

歴史・文化・社会・哲学などの観点から、憲法のより深い理解を目指します。

法律学系

行政法
小澤 久仁男 ゼミ

第二部開講

法律学系

知的財産法
三村 淳一 ゼミ

日米特許法を専門に学ぶゼミです。3年生時に米国に特許出願を行います。

法律学系

商法
南 健悟 ゼミ

会社法や運送法を楽しく、しかし、がっつり研究するガチゼミナールです!

法律学系

憲法
高畑 英一郎 ゼミ

第二部開講

得意不得意関係なく、誰でも気軽に憲法を学ぶことができるゼミです。

法律学系

行政法
西原 雄二 ゼミ

第二部開講

行政法の諸問題について研究します。主体的に、楽しく学びましょう!

法律学系

知的財産法
劉 斌斌 ゼミ

第二部開講

国際社会における知的財産問題に対応できる能力の涵養を目的とする。

法律学系

商法
宮崎 裕介 ゼミ

第二部開講

会社法・金融商品取引法に関する現代的課題の研究

法律学系

憲法
玉蟲 由樹 ゼミ

第二部開講

同性婚や環境保護など憲法学の現代的テーマを事例に即して討論しています。

法律学系

経済刑法
岡西 賢治 ゼミ

状況に埋没することなく、主体的に活動することを重視する。

法律学系

倒産法
杉本 純子 ゼミ

第二部開講

倒産法を学び、社会における倒産手続・事業再生の必要性を理解しましょう。

法律学系

税法
阿部 徳幸 ゼミ

第二部開講

税法ゼミです。ゼミ生全員「明るく、楽しく、元気よく」活動しています。

法律学系

憲法
柳瀬 昇 ゼミ

第二部開講

ゼミ生全員で主要な判例を議論することで、法的な思考方法を身に付けます。

法律学系

経済法
友岡 史仁 ゼミ

第二部開講

勉強、イベント、仲間づくりと一生の思い出になるゼミです。

法律学系

日本法制史
末澤 国彦 ゼミ

第二部開講

日本の近代法に関連するあらゆる分野の歴史を取り扱うゼミナールです。

法律学系

税法
黒川 功 ゼミ

第二部開講

現代の税金問題を理解し法的に対処できる学識・リーガルマインドの養成。

法律学系

国際法
河合 利修 ゼミ

第二部開講

3年は法桜祭のフォーラム参加、4年は卒業論文で国際法を学んでいきます。

法律学系

刑事政策
西山 智之 ゼミ

第二部開講

痴漢や児童虐待など様々な犯罪について研究し予防・対策を考案しています。

法律学系

法哲学
松島 雪江 ゼミ

第二部開講

法哲学、ジェンダーを学ぶゼミ。唯一の正答ではなく、問いを見つける場所。

法律学系

西洋法制史
出雲 孝 ゼミ

第二部開講

現代におけるさまざまな法律問題を、西洋法制史の観点から分析します。

法律学系

国際法
本吉 祐樹 ゼミ

第二部開講


国際紛争などの国際社会における諸課題を国際法の視点から分析します。

法律学系

刑事訴訟法
澤田 康広 ゼミ


第二部開講

本学唯一の刑事訴訟法ゼミです。刑事手続の理解を目標としています。



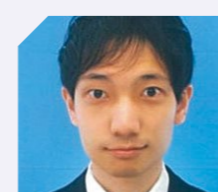
西洋政治思想史
杉本 竜也 ゼミ
西洋を中心とした政治思想や政治哲学について学びます。

政治学系




公共政策論
水戸 克典 ゼミ
公共政策の分析を通じ、現代社会の問題と課題について検討しています。

政治学系



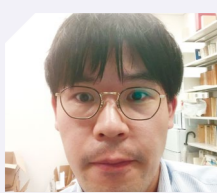
民法
山田 孝紀 ゼミ
事例演習・討論会・卒論作成により民法の知識や論理的思考力を修得します。

法学系




民事訴訟法
小田 司 ゼミ
民事訴訟及びその関連分野(民事執行、倒産手続等)について学ぶゼミです。

法学系
第二部開講



選挙制度論
安野 修右 ゼミ
選挙や政治に関心のない方でも面白いと思えるゼミにできたらと思います。

政治学系




公共選択論
羽田 翔 ゼミ
有権者や政治家などの合理的行動について、理論的・実証的に研究します。

政治学系




労働法
大山 盛義 ゼミ

法学系
第二部開講




民事訴訟法
吉田 純平 ゼミ
民事訴訟がいかなるルールの下で行われるかを勉強します。

法学系
第二部開講




地方自治
林 紀行 ゼミ
ゼミのテーマは、「小規模自治体から地方自治のあり方を考える」です。

政治学系




国際関係論
柑本 英雄 ゼミ
国家、NGO、地方政府など多様なアクターから国際関係を読み解く。

政治学系




労働法
藤井 直子 ゼミ
労働者をめぐる現代的課題を学び、労働法の意義や望ましいあり方を考えます。

法学系
第二部開講




民法
大杉 麻美 ゼミ
家族にかかわる法律や裁判例を通して、これからの家族について考えています

法学系
第二部開講




都市政策
福島 康仁 ゼミ
都市政策(まちづくり)の理論と実際を研究します。

政治学系




国際政治学
山本 直 ゼミ
プレゼンの機会を多く設けながら、互いに学び合える環境を大切にします。

政治学系




行政広報論
岩井 義和 ゼミ
ゼミでは、行政広報を中心に、市民・行政の協働を研究していきます。

政治学系




民法
加藤 雅之 ゼミ
民法に関する現代的問題の検討を通じて考える力・議論する力を鍛える。

法学系
第二部開講




日本政治史
中静 未知 ゼミ
学術論文を書けるようになるため、3年次から論文執筆の訓練をします。

政治学系




社会福祉論
山村 りつ ゼミ
3年生と4年生と一緒に活動し、学生の自主性に任せて作っていくゼミです。

政治学系




経済政策論
立福 家徳 ゼミ
他大学との政策コンペや合宿など学外活動にも積極的に取り組んでいます。

政治学系




民法
清水 恵介 ゼミ
24年ほど続く本学出身の法曹有資格者による意外と老舗の民法ゼミ。

法学系
第二部開講




日本政治論
浅野 一弘 ゼミ
日々報じられる日本政治の話題を読みとくカギを見つけることが目的である。

政治学系




政治過程論
浅井 直哉 ゼミ
政治の「流れ」について知識や理解を深め、自ら説明できるようにする。

政治学系




計量政治学
窪田 悠一 ゼミ
実証研究を通じて社会現象における因果関係の解明を目指します。

政治学系




民法
田中 夏樹 ゼミ
民法の研究をするゼミナールです。グループでの検討や討論をしています。

法学系




比較政治学
岩崎 正洋 ゼミ
政治の現実と政治の理論との両方を念頭に置いて、今の世界を理解する

政治学系




政治制度論
荒井 祐介 ゼミ
ゲームのルールである「制度」に着目しながら、政治の実態を分析します。

政治学系




現代行政論
上村 進 ゼミ
NPO、官民連携など自由にテーマを選んでグループ・個人研究を行います。

政治学系




民法
野中 貴弘 ゼミ
即答する力ではなく、思考し続ける力を。悩むことを一緒に楽しもう!

法学系




ヨーロッパ政治論
三澤 真明 ゼミ
本ゼミは欧州各国やEUの政治を学び、その知見を今後に活かすことが目標。

政治学系




政治哲学
松元 雅和 ゼミ
政治哲学の観点から、自由や平等、戦争と平和といった問題に取り組めます。

政治学系




公共経営論
小田 勇樹 ゼミ
国・自治体等の行政組織を、経営の観点から勉強する公共経営論のゼミです。

政治学系




民法
蓮田 哲也 ゼミ
民法(財産法)について学びつつ、協調性を身につけていきます。

法学系




労働政策
中山 明広 ゼミ
労働分野を中心に、活力ある超高齢社会を実現するための政策を考えます。

政治学系




西洋政治史
渡邊 容一郎 ゼミ
諸君! このゼミナールで西洋政治史を学び、人間的に大きく成長しよう。

政治学系




公共経済学
竹本 亨 ゼミ
人の心理に注目した行動経済学を社会問題の解決に応用する研究をします。

政治学系



民法
矢田 尚子 ゼミ
民法や住宅法などに関する事例及び重要判例を学ぶ学生主体のゼミです。


法学系



社会言語論
水本 孝二 ゼミ

このゼミナールは社会言語論と言います。社会での言語の働きを調べます。


社会文化学系



環境論
田代 崇 ゼミ

自然環境と人間活動との関係性やその地域性の解明に挑戦します。


社会文化学系



社会心理学
和田 万紀 ゼミ

心理学を勉強したい人は覚悟を決めて来てください。


社会文化学系



教育社会学
香川 七海 ゼミ

多様な社会現象について考察します。


社会文化学系



社会文化思想論
吉澤 保 ゼミ

社会または文化を任意の観点から研究することができます。


社会文化学系



近現代日本文学・文化論
宮澤 隆義 ゼミ

近・現代の「日本文学」や「文化」活動に関心がある人の参加を歓迎します。


社会文化学系



西洋社会文化論
馬淵 彰 ゼミ

西洋の社会や文化の虚像や実態について、主に歴史学的手法により研究する。


社会文化学系



国際社会文化批評論
真道 杉 ゼミ

国際社会における芸術・文学・建築・服飾等表象文化を研究しています。


社会文化学系



地域文化論
小野 美典 ゼミ

日本各地の文化遺産の特質とそれを取り巻く社会的状況の研究を行います。


社会文化学系



国際社会文化批評論
松山 博樹 ゼミ

和やかなゼミです。現役生の研究対象事例は、映画、コミック、アニメなど。


社会文化学系



日本社会論
大岡 聡 ゼミ

19~20世紀の日本社会史を研究し、現代社会の特質への理解を深める。


社会文化学系



国際社会文化論
ロックリー・トーマス ゼミ

国際社会の視野からみる日本史


社会文化学系



比較文化論
石橋 正孝 ゼミ

海外メディアが日本をどう伝えているかを知り、視野を広げていきます。


社会文化学系



社会学
原山 浩介 ゼミ

「消費社会」班と「多文化共生」班を設置し、現代社会の研究を行います。


社会文化学系



比較文化論
佐藤 英 ゼミ

芸術(特に音楽)について、社会との関係に着目しながら理解を深めます。


社会文化学系



社会言語論
黒滝 真理子 ゼミ

社会を通してことばを読み解き、ことばと社会との関わりを探ります。


社会文化学系



文化人類学
前嵩西 一馬 ゼミ

文化の諸相を自らの五感や身体で捕まえる知的トレーニングを楽しもう。


社会文化学系



社会言語論
J.ジェルソ ゼミ

応用言語学と言語分析したり、国際的なコラボレーションを体験します。


社会文化学系



メディア法制
笹田 佳宏 ゼミ

探求心がある学生を募集。授業以外の様々な活動も行っています。


新聞学系



映像ジャーナリズム論
米倉 律 ゼミ

「映像×ジャーナリズム」を切り口に現代の社会や文化のあり方を考える。


新聞学系



会計学
小阪 敬志 ゼミ

企業が公表する財務情報を対象に、会計制度や会計理論を研究しています。


経済学系



ジャーナリズム研究
中正樹 ゼミ

情報社会におけるジャーナリズムとメディアについて考えるゼミナールです。


新聞学系



経営情報
木川 裕 ゼミ

木川ゼミではICTの問題点やその利活用に関して研究を進めています。


経済学系



情報コミュニケーション
平井 智尚 ゼミ

デジタル・メディア分野を中心とした研究を行っている。


新聞学系



経営戦略論
大久保 いづみ ゼミ

事例研究に基づき、企業の戦略や経営行動を理解・分析する力を養成する。


経済学系



新聞学・ジャーナリズム倫理
塚本 晴二郎 ゼミ

私のジャーナリズム論を聞いて何かを感じた方の入室をお待ちしています。


新聞学系



経済思想史
生垣 琴絵 ゼミ

生垣ゼミ(経済思想史)=知識+思考+議論+仲間


経済学系



政治コミュニケーション
三谷 文栄 ゼミ

政治社会学の観点からニュースを取り上げて研究します。


新聞学系



コーポレート・ガバナンス論
鈴木 貴大 ゼミ

グループ活動を軸として、経営学の基礎から応用まで広く学習します!


経済学系



日本ジャーナリズム史
石川 徳幸 ゼミ

歴史的視座から現代社会とジャーナリズムの諸問題を考察してみましょう。


新聞学系



コーポレート・ファイナンス論
池田 直史 ゼミ


ファイナンスに関する諸問題について理論的・実証的な解明を試んでいます。

経済学系



ポピュラー・カルチャー
小林 義寛 ゼミ


新聞学系



国際経済論
横溝 えりか ゼミ

対外経済取引や外国経済を文献・データから各自が説明できることを目指す。


経済学系



メディア・ジャーナリズム理論
山口 仁 ゼミ

現代社会のメディア・ジャーナリズムに関する理論的研究を幅広く行います。


新聞学系



財政学
川又 祐 ゼミ

経済・財政問題に関して個人発表、グループ発表を中心に活動しています。

経済学系



メディア社会論
佐幸 信介 ゼミ

現代社会を空間、テクノロジー、人間と自然といった観点からフィールド調査

新聞学系

4年生に「聞く」就職活動 How to

金坂真佑さん

大学での学びを活かせる仕事に

法学部で学んだ知的財産を活かした経営支援というものができればと考え、金融機関を中心に就職活動を始めました。広く業界を見たいというよりは、早い段階から業界を絞っていきました。

先輩や企業のリアルな声を参考に

今年の2月、日本大学の先輩と話ができる機会があり、参加しました。オンラインでしたが、さまざまな企業で働く方のリアルな話を聞くことができて、とてもためになりました。また、大学で設定していたいた企業の採用担当の方との模擬面接の機会も、自分を客観的にみるためには必要なものでした。

[私の自信を支えた準備]



オンライン面接
画面の明るさを調整し、また上から目線にならないように画面の角度に気をつけていた。絶対に伝えたいキーワードは、見える位置に。



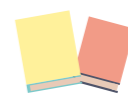
想定問答
何度もラリーができるような会話を想定して深掘りしておき、簡単な一方向の回答ではなく、踏み込んだ回答も用意。それを自分の言葉にしていた。



自己分析
マイナビやリクナビのアプリを活用。最初は3年生の6月のタイミングで、次は4年生時にも。弱みが明確化されたので、その後の活動に役立った。



アプリ
社会人と繋がるマッチングアプリ(UDトーク)を活用。自身の経験のみでエントリーシートを書いても伝わらないことが多いと感じ、社会人の方に添削を依頼した。



紙媒体
通販サイトではなく書店を活用。会社の全容が書かれている就職四季報や、企業ごとにまとめられた書籍を見たりすることも。

落ち込んでしまった時は、Zoom飲み会でみんなにやさしい言葉をかけてもらいました。

2年生の春	
知的財産管理技能検定合格	
3年生	
4	
5	
就職活動スタート インターンシップ選考	6
7	
エントリーシート添削 FP技能検定	8
9	
10	
11	
最初の内々定	12
1	
面接・選考 合同説明会・ 会社説明会	2
模擬面接	3
4年生	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
第一志望企業から内々定	10
証券外務員資格試験受験予定	



[私の自信を支えた準備]



有線イヤホン(2個)
有線なので声を通るように、また聞きやすく感じていて、充電を心配せず使えた。2個あれば予備用にも。中でもApple社がお気に入り。



ネクタイ(各色揃えて)
面接の際、コーポレートカラーに合わせた色のネクタイをチョイス。緑系の会社なら緑、赤ならワインレッドなどを着用。

[就職活動を成功に導いたポイント]



インターンシップの選び方
大手企業のインターンシップ参加を目指した最初の頃は、業界を広げてエントリー。そこでふるいにかけ、秋冬からは絞って選考に臨んだ。



スケジュール計画
自分で立てたスケジュールに沿って活動。グループディスカッションや面接をひたすら受けて場数を踏んだ。



エントリーシート
まずは通過することが第一なので、先輩の事例など書き方を研究し、独自色は出さないようにした。

杉浦 友亮さん

進路が見えたインターンシップ参加

夏、さまざまな業界のインターンシップに参加したことで、適性を知り、本当に行きたい業界を見つけられました。多くの企業を知りたかったため、自分には短期間のものが合っていたと思います。

アドバイスも参考に、最後は自分自身で

秋冬のインターンシップは本当に行きたい企業のに絞りました。そこで経験した発表やプレゼンテーションスキルは、面接にも役立ちました。

OB、OG訪問の際には大学のキャリアセンターを活用したほか、先生方に相談し、アドバイスをいただけただけでも心強かったです。

大手企業のインターンシップで出会った他大学の学生とLINE交換。とても刺激を受けました!

3年生	
4	
就職活動をスタート	5
合同説明会 夏インターンシップ 選考	6
7	
最初の内定	8
9	
秋冬インターンシップ 選考	10
11	
業界研究	
インターンシップ 参加	12
1	
選考	2
3	
4年生	
複数企業から内々定	4
5	
内定承諾書 提出期限	6
7	
8	
9	
10	



考えて動いたものは
絶対無駄にならない！
自分の人生で
大事なステップになると思って。

3年生	
会社説明会 先輩の体験談を聞く	4
	5
夏インターンシップ選考 会社説明会	6
	7
	8
秋インターンシップ選考 会社説明会	9
	10
	11
冬インターンシップ選考 会社説明会	12
	1
	2
エントリーシートを 固める	3
4年生	
面接・選考	4
	5
第一志望企業から 内々定	6
	7
	8
	9
	10



[私の自信を支えた準備]



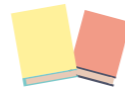
Googleカレンダー

企業情報、書類の提出期限などのリマインド用に。面接は必ず30分前に通知されるよう設定し、遅刻しないよう気を付けた。



Notion(ノーション)

ESなどをまとめておいて、面接の前にチェックできるように。また進行状況の整理と確認をしていた。



本

本から得られたことは多かった。理論立てて話す、語尾は断定で終わらせるなど、当たり前のことも含めて確認できた。



時計(Apple Watch)

就職活動のタイミングで購入。IT系で働いているということ、テクノロジーに興味があることを伝えるためにも身に着けていた。カレンダーと同期。

[就職活動を成功に導いたポイント]



業界の変更

高い目標を掲げていたインターンに受からないことが続いた時、なぜそこに行きたいのかを一度振り返ったことが転機に。「自分には向いていない可能性もあるんだ」と別の業界に進んでいった。



メンター

インターン生に付いてくださるメンターが取締役に。1日15分から30分程度、相談できる機会をいただけたことが今に全部活かしている。

焦らないこと

ずっと自分自身努力してきたこともあり、内々定をいただく前に、最終面接まで行っていた会社が複数あり、そこまではいけるんだという自信が得られた。



心構え

準備が自信となって、堂々と話せた。緊張もしすぎないで、私はこれだけ準備したのだから落ちるわけがないと思いつつ面接に臨んだ。

[インターンシップ先ご紹介]

株式会社ROUTE06

鈴木健介さん

先輩の声を聞いて早期に活動開始

アルバイト先の同じ学部の先輩が就職活動で苦労されていた話を聞き、早すぎることに越したことはないという2年生の冬の段階で就職活動を始めました。

10年後の新卒社員のスキルを意識して

伝統的な企業と、新興企業の2つの業界でインターンをしていました。その中で経験は就職活動においても役立つことばかりでした。

特にITスキルはどの業界でも必要になってくる最低限の知識だと思えますし、それを業務の中で学ぶことができたのはとても大きかったです。

アーティストのライブを
モチベーションに！
友達と夜中も電話をつないだりして、
励まし合いました。

3年生	
	4
	5
就職活動スタート	6
	7
会社説明会	8
	9
TOEIC受験	10
	11
	12
	1
マイナビ、リクナビ登録	2
会社説明会 模擬面接	3
4年生	
内々定	4
	5
	6
	7
	8
	9
	10



[私の自信を支えた準備]



エントリーシート

必ず第三者の目を通すようにしていた。身近にいる方、先生に見ていただいたり、志望していた業界に勤務している親にもチェックや評価に協力してもらった。



面接の準備

過去に先輩たちがどんな質問をされたのかを一つずつ、過去5年分までさかのぼり、質問された事項を全部書き出し、自分がこの質問をされたらどう答えるかというものを準備。



業界・企業研究

同じ業界でも、それぞれ企業のカラーは違う。まず会社説明会に参加して、社員の方の対応を見つ、どんな質問をしていき、その回答も参考にしていた。



短期集中

短期間勝負ということもあったので、何とかなるだろうという意識で、全ての準備を同時並行で行った。



心構え

準備が自信となって、堂々と話せた。緊張もしすぎないで、私はこれだけ準備したのだから落ちるわけがないと思いつつ面接に臨んだ。



ガクチカ

3月までにガクチカと自己PRは絶対完成させたほうがよい。アルバイトのエピソードについて裏付ける体験を自分の言葉で説明できるまで完成させておけば、もっと余裕があった。

藤井彩音さん

準備が9割、愛嬌が1割

3年生の最初は、何から取り掛かるかを悩んでしまい、3月から集中して準備しました。先輩の成功体験を積極的に見たり、親には面接の練習など全面的にサポートしてもらいました。

徹底的に、短期集中で取り組む

会社説明会ではどんな質問をしていき、その答え方でも社風を感じられて判断することができました。準備時間が少なかったことで、先輩方のノウハウや、過去の面接項目などを活用させていただきました。それらを自分向けにアレンジをして臨んだのがよかったと思います。

第43回

法桜祭

11/3 Thu. ↓ 4 Fri.

3年ぶりの対面開催

第43回法桜祭実行委員長の李彦壁です。一昨年は中止、昨年はオンラインという例年通りの学園祭を行うことができなかった2年間でした。今年度は先生方のご協力が力を結び、3年ぶりに「対面」での開催が決定しました。少しでも法桜祭本来の姿を取り戻し、マスク越しであったとしても来場者の方々の華やかな笑顔で花を咲かせたいという思いから「華」というテーマのものと日々準備を進めております。

コロナ禍で制限が多かったアーティストライブ、ミス・ミスターコン、人気番組をモチーフにしたゲームや法学部ならではの企画など数多くの企画を行う予定です。私たちだけでなく協

力して下さるすべての方々のご協力があったこそその法桜祭です。来てくださる方々に笑顔で楽しんでいただくために全力で本祭まで駆け抜けていきます。第43回法桜祭をどうぞよろしくお願いたします。

第43回法桜祭実行委員会

[最新情報はここから]



法桜祭HP

@phoenio

@2022phoenix43



第43回法桜祭実行委員会



今年のテーマ

華

日法の

教員力

vol.03

外国法をフラットな目線でグローバル社会で活躍するためのヒントがそこに！

私は、日本大学法学部を卒業後に渡米しニューヨーク州弁護士として国際訴訟の実務に携わってきました。帰国後は、外国法事務弁護士として日本の企業に対してアメリカ市場に関する法的アドバイスを提供する機会に恵まれました。

専門分野は英米法です。授業では、英米と日本の法を比較しそのいずれが良い悪いといった評価はさておいて、先ずはその違いを知りすみやかに対処することがグローバル社会で活躍するための糸口であることを伝えていきます。日本大学法学部には、日本にいながらも図書館にある法律専門の英字新聞を継続的に読み込むなど誰もが英米法の知識を深めることができる環境が整っています。

主な研究テーマは英米法の下での「裁判

外で紛争を解決する方法」です。その方法のひとつが仲裁という制度です。

裁判と違い、紛争の解決に適用される法律や使用言語を当事者間の合意で確定することができます。国際ビジネスの世界では益々注目を浴びていますが、日本ではまだ活発に利用されていないので学生の皆さんにもこの制度を紹介しています。

日本大学法学部出身で良かったと感じたのは、渡米した際に現地の校門会の先輩から就職活動で手厚いサポートをいただけたことです。そのおかげで今に続く道が開けました。世界中に大きな繋がりがあある法学部で、出会った人と積極的に接し、いつか誰かをサポートできる立場に立たれることを期待しております。

政治、経済、法律を学び将来役立つ知識と感性を磨く

私の専門の「経済思想史」というのは「経済学」と表現することもありますが、経済学の歴史だけでなく、歴史や経済に関わる思想哲学を扱う分野です。この分野の研究は、「時代」であったり、例えばアダム・スミスのような「経済学者」をテーマにすることが多いのですが、私の場合は「消費」という「キーワード」をメインテーマにした研究を行っています。

日本大学法学部は全国でも珍しい「政治経済学」がある法学部です。経済学はもとも政治や法律にも密接に関係している学問ですので、学際的に学ぶことによってより理解が深まるメリットが活かせる学修環境であると思います。この点は、社会科学を包括的に理解するということにつながりますし、学術的な意味でも教育機関としても、非常に意義があることだと私は思っています。

経済学は、今すぐに役に立つ学問ではない

という印象を持つ人もいるかもしれませんが、今後、社会に出て何かの職業について仕事をする場合だけでなく、何気ない毎日の暮らしのなかで、学んだことが役に立ったり、納得できたりする瞬間が必ずあると私は信じています。学生時代はすぐに使える、身につく知識や学問を重宝しがちです。しかし人生では、本当に大切なことはすぐにわからないこともあります。だからこそ、すぐに答えが出ないものにまずは取り組んでみて、自分なりの価値を見出せるような感性を磨いてほしい。それが、学生の皆さんの財産になるはずですよ。いずれにせよ4年間の大学生活は長いようであつたという間で、目の前にある今しかできないことに全力を傾けましょう。将来に向けて自主的に取り組むためにもモチベーションを保てるように、積極的にサポートしていきます。



経営法学科
サカモト リキヤ
坂本 力也 教授

【専門分野】
英米法
【研究分野】
国際法学、民事法学
【担当授業】
外国法A(英米)、外国法B(英米)、
国際取引法特殊講義、国際仲裁、
英米法特殊講義、ゼミナール



政治経済学科
イケガキ コトエ
生垣 琴絵 専任講師

【専門分野】
経済学
【研究分野】
経済学説、経済思想
【担当授業】
経済思想史、経済学、経済史